

大村高校 キャリア教育インフォ

未来人財セミナー（県内企業説明会）

10/26（水）午後、2年生全員を対象に「未来人財セミナー（県内企業説明会）」を実施しました。職業に対する理解を深め、県内企業の魅力を知り、ふるさと長崎への思いを育てる目的で開催しています。大生はほとんどの生徒が県内外の大学等へ進学しますが、将来は地元長崎に戻って就職し、地元を支える未来の創り手となってほしいと願っています。

《参加企業様》

- ・ 伸和コントロールズ
- ・ 電溶工業 長崎テクニカセンター
- ・ 長崎中発
- ・ クライムワークス 長崎テクニカセンター
- ・ 九州教具
- ・ 富建
- ・ 長崎空港ビルディング
- ・ オリエンタルエアブリッジ
- ・ たちばな信用金庫
- ・ 幸運ホールディングス
- ・ ワーキングヒルズ
- ・ 泉の里
- ・ 自衛隊 長崎地方協力本部
大村地域事務所
- ・ 長崎県警察
- ・ 長崎県教育委員会



《生徒の感想（一部抜粋）》

- 自分が興味を持っている仕事をしている方に、実際にどのような業務をおこなっていて、どのようなやりがいがあるかを聞いてとてもよかった。
- どの企業でも今までの勉強が基礎になっているんだと実感しました。将来どの職業につくかはっきりと決まっていなくてもこれまで以上に将来のために勉強を頑張ろうと思いました。
- 今まであまり興味のなかった職業に強い関心を持ったので色々な職業について調べてみたいです。
- どの職業にもそれぞれのやりがいがあり、話を聞いていてとてもおもしろかったです。
- 自分の将来について考え直すきっかけになった。
- これまではとにかく長崎を出たいと思っていたけど、県内で働くこともいいかもしれないと思いはじめてきた。県外に行ってもそこで学んだことを生かして、県内で働きたいと思った。
- 興味のある仕事ばかりに目を向けてきましたが、今回のセミナーで、さまざまな仕事や普段から意識している事など、また新たな発見を見つけることができ、とてもこれからにつなげられる良い機会となりました。

小論文講演会

10/15（土）、10/18（火）に小論文講演会を行いました。10/15（土）は久留米ゼミナールの講師を招いて1～3年生の希望者を対象に、10/18（火）は桐原書店の講師を招いて8月に小論文模試を受験した3年生全員を対象にした講演会です。

10/15（土）の久留米ゼミナールによる講演会には、1～3年生の希望者60名が集まり、真剣にノートを取ったり、ワークシートに取り組んだりする姿が見られました。初めて小論文に触れる生徒もいたことから、講師の先生も『小論文とは？』の話からしていただき、小論文の書き方、文章表現のコツ、小論文に向けての勉強法など、様々な視点でお話をいただきました。



10/18（火）の桐原書店による講演会は、8月に受験した小論文模試の内容に関する講演をしていただきました。入試直前の3年生ですので、具体的な文章表現の方法、高得点が狙える構成の考え方など、入試突破を意識した講演内容でした。志望理由書の書き方や、志望理由書を見る側の視点などにも触れていただき、生徒は熱心に聞き入っていました。

最近の大学入試では、小論文を課す大学が多くなってきています。特に総合型選抜や学校推薦型選抜においては、受験生の思考力・判断力・表現力を評価する材料として課されています。今後、さらに小論文の重要度は増してくると考えられます。

小論文を書くためには、社会問題などの知識も必要です。できるだけ1年次から、新聞や雑誌から情報を得て、そのことについて、友人や家族と議論し、自分の意見を持つことが大切です。そしてそれを『文章』にすること。これは社会に出てからも大切です、意外に数多くの場面で『文章』での表現を求められ、評価につながります。小論文を書けるようになることは、高校卒業後もずっと役に立つのですね。

大村高校では、1年次から小論文指導を行っています。3年次に志望理由書や小論文がしっかり書けて、生徒の進路実現が達成できるように、今後もサポートしていきます。